

# 一心太助の天秤棒 ～前の籠には責任を、後の籠には信頼を、



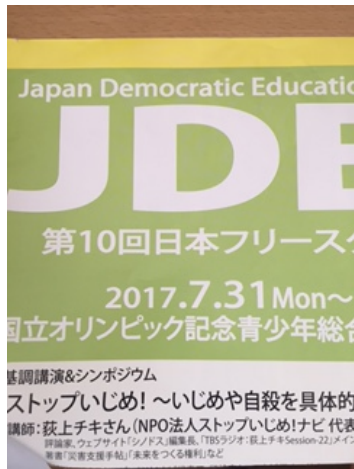
肩に担いで売り歩く～

越谷市議員 白川 ひでつぐ  
シリーズ NO 27

## 駅頭は小さなドラマの連続だ！

初当選以来15年間毎日続ける駅立ちは、2700回を超えました。私のツイッターのつぶやきから、転載したものを含め、駅前での様々な市民との出会いをエピソード集としてシリーズでお届けしています。

### いじめによって居場所をなくした少女



今朝の駅立ちは、昨日から参加している、第10回日本フリースクール大会が、午前9時30分から始まるため昨日に続き中止した。

都内代々木の国立オリンピック記念青少年センターが会場のため、今代々木上原行きの電車の中だ。

昨日は、「ストップいじめ」をテーマに荻上チキ氏が講演した。

荻上氏は、NPO 法人ストップいじめ！ナビ代表。

いじめの発生は報道されている程に増えている訳ではない。勿論極めて深刻な事態である事には変わりはないが。

講演の後シンポのパネラーになった女子生徒は、家庭にも、学校にも、学童保育所にもいじめによって何処にも、自分の居場所がなかった、と発言。その明るい表情が逆につらさを感じた。  
(7月31日)

### 白岡高校 VS 草加高校、勝利したのは？

昨朝の駅立ちは、越谷駅東口で午前6時前から開始。この日は、自治みらい（越谷市議会の会派。私が代表）の駅前市政報告会を午前7時から開始するため、私単独の市政レポートの配布は1時間だけ。

午前6時20分頃30代の夫を車で駅前まで送って来て、夫が降りて停止していた車から音が。

ゴツンと言う鈍い音。停車していたこの車の前に停車していたワンボックスカーが突然バックをして来て、この車に衝突。

どちらも女性が運転席に。ぶつけた方の女性がすぐに降りて来て謝っている様子。

暫く二人で話しているようだったが、二台とも場所を移動させた。10分程して警察官が来た。

事故状況の確認作業のため、二人から事実聴取をしていたが、すぐに終了した。

思ってもいない時に事故が発生する。何とも嫌な気分により一日襲われる経験があるだけに二人の気持ちが良く分かる。

ただ人身事故でないのが救いとなった。

駅前には白岡高校の野球部員40人程が続々と集まって来た。

部員の一人に尋ねてみた。越谷市の野球場で開催される新人戦（1,2年生）に参加し、草加高校との試合が午前9時に開始される、との事。

タクシーに乗り込み4人一組で次々と発車していたが、4台目が終わったらタクシーは一台もいなくなった。

仕方なくバスを利用して会場に向かっていった。草加高校は、強いらしいのだが、今は夏の甲子園大会の真っ只中でもあり、試合はどうなったのだろうか。

午前7時前公明党の越谷市議と国会議員が駅前街宣にやって来た。



事前に政党の街宣日程を確認して自治みらいの日程を決定していた。

ただ国会議員も参加しているとの事だったので、駅前の市政報告会を当初の東口から西口に移動して実施した。

(8月22)

(裏へ)

## 82才一人暮らしの女性の人生

昨朝の駅立ちは、大袋駅東口で、午前6時から開始。前日に引き続き午前7時からの自治みらいの駅前市政報告会までは単独の活動となった。早朝から気温が上昇してむし暑。

午前6時30分頃30代の旧知のサラリーマンでスーツにネクタイ姿だったので、暑いのに大変ですね、と声を掛けた。

すると、営業ですからとの返事だった。

直ぐに30代のサラリーマンが軽装に大きなキャリーバックを引きながら通勤なので、軽やかですね、と声を掛けた。

ええ、これから名古屋市で作業です、との返答。

更に午前7時過ぎに馴染みの82才の女性と初めて話しこんだ。都内の信用金庫の清掃委託の会社のパートで毎日月曜から金曜まで、数時間働くとの事。

夫は数年前に他界し、62才の長男を筆頭に男ばかり3人を育て上げ、今は一人暮らし。小柄でしかも腰が随分曲がっているが、元気そのものの、様子。会社からも好きな時間に清掃作業をしていい、と言われているが、仕事は仕事と。

ただ、高齢なのでもう止めようかと思っている、との話に、体調に留意しながら働き続けた方が、いいし一人暮らしでテレビだけかお友達になったら一気に認知症になりますよ、と。

そうですね、今は都内でお友達とお茶をしながら話すのが楽しみです、との返事。それがいい、そしてポックリの人生が一番と私。

(8月24日)

## 朝から路上で眠りこけた男性に警官が

昨朝の駅立ちは、新越谷駅東口で午前6時から開始。前日に続き午前7時から、自治みらいの駅前の市政報告会に参加。

駅に到着して、幟を降ろそうとしたら、あるはずの幟がトランクにない。前日の大袋駅での駅立ちの後、しまい忘れたようで、妻に取りに行く様をお願いしたが、むっとした顔。

何とかお願いして、大袋駅に向かってもらった。

市政レポートを配布し始めたら、駅前広場の片隅で、30代のサラリーマンが寝そべっていた。

午前6時30分過ぎ、一台のパトカーから二人の制服警官が降りて来た。すわ事件かと思いきや、この泥酔状態の男性に駆け寄って行った。

起こされた男性は直ぐに正気に。

大したことはなかった様だが、今日は仕事が休日なのだろうか、生きてると時々無茶をやってみいたいこともある。(8月25日)



## 白川さん、体調を崩していませんか？

今朝の駅立ちは、せんげん台駅西口で午前5時30分から開始。一晩中むし暑さが続き、この時間帯になっても変わらない。午前6時過ぎ毎

回1000円のカンパを頂く佐賀銀行員の方から今日も。そして、この間当該駅で暫く見かけなかったが、体調を悪くされたのではないですか、と話された。

また、馴染みの中年のサラリーマンや、サラリーウーマンなど同じ様に次々に心配の声が寄せられた。

実は体調に一切問題はなかったが、長引く雨やお盆や自治みらいの街頭市政報告会や、同じく県外への行政調査、更に都内、県外の各種セミナーや総会参加した。

この様にたまたま色んな要因が重なったため、この駅での実施が出来なかった。

既に駅立ちを始めて15年が経過、毎日通勤する市民にとっては駅前の風景になっており注目をされている証左だろう。

午前7時頃旧知の中年サラリーマンの方から、また笑顔で1000円のカンパを頂いた。有効に使わせて頂きます。更に小学生の女の子を伴ったお母さんから声が、掛かった。

先般開かれた早稲田大学での集会に参加されていたでしょう、と。はい参加しました、と返事。

この子が当事者です、との話しに何かあったら対応しましょう、と返答。

今週の日曜日に開催された登校拒否、不登校を考える全国集会の事だ。12万人に及ぶ不登校児の問題は、当該の子どもには一切問題はない。

先般成立した「教育機会確保法」では、学校の行けず、自宅で休むことを認め、また不登校児を問題児とみてはならない、と規定している。

(8月29日)